

道路建設株式会社

所在地 札幌市北区北7条西4丁目3番地1 新北海道ビル12階

従業員数 107人

事業内容 舗装及び一般土木工事

(令和3年7月末現在)

健康経営に取り組むようになったきっかけ

当社では過去より社員の健康を気にかけていましたが、具体的な取り組みレベルにおいてはさほど進んでいませんでした。2020年に変わった経営トップの強い意向をきっかけに、健康経営の概念とリンクさせながら、社員の健康を向上させる様々な取り組みをスタートしました。

経営者にとって健康経営に取り組むことは自然な流れでした。「企業は人」であり、社員の健康は最も大切にしなければいけないことです。弊社は、社員が良い仕事をするためには心身ともに健康であるべきで、ウェルビーイングが向上することにより企業業績にも反映されると考えています。また、生産性の向上及び働き方改革を推進する上でも、健康経営に取り組むことは必然でした。

弊社はアウトプットを最大化していくためにエンゲージメントを高めたいと考えていますが、大前提として社員が健康体で充実感をもって仕事に取り組んでもらうことが必要だと感じています。社員が心身共に健康だからこそ一体感が生まれる土台があり、チームワークが向上することで組織が強くなり、社員全員が楽しく仕事をすることで、お客様及び社員がそれぞれ幸せになれるよう、健康経営に全力で取り組んでいきます。

特に力を入れた取り組みとその効果

今年度より導入した「感染症予防特別休暇」では、新型コロナウイルスを含む全感染症を対象とし、就業時間中のワクチン接種を可能としました。予約が取りにくい状況下でも、社員のワクチン接種が進んでいます。また、「V休暇」も今年度より導入しました。これは性によって身体の構造が異なることに起因した休暇制度で、有給休暇を消化せずに生理や妊活等の休暇取得ができるため、仕事と不妊治療の両立も可能です。

働き方改革については、モデル事務所を設定して推進しています。残業を前提としない工程設定やITを活用して2時間までの残業制限等に取り組んでいます。また、週休2日の実施によって収入減となる日給月給制の作業員に補償給を導入する等、生産性を高める取り組みを行っています。

運動の推進も行っています。テレワーク導入に伴うオンラインでのラジオ体操やサークル活動制度の導入など、体を動かす仕組みを作っています。社員にも変化があり、工事現場によってはママチャリレースにエントリーするなど、意識が改善してきました。

社員は家族であり「どうしたら嬉しいのか」を考え、改革を進めています。これからも「働きやすく働きたいのある会社」を目指します。



社員意識向上の為ポスターを作成しました



毎朝WEB上で、ラジオ体操を実施しています